

【第3期海南市子ども・子育て支援事業計画（案）に対する意見募集結果について】

「第3期海南市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、広く市民の皆様からご意見をお聴きするため、令和7年1月1日（水）から1月24日（金）まで、パブリックコメントを実施した結果は、下記のとおりです。

1. 市民からの意見数

持参によるもの	0通
郵送によるもの	0通
ファックスによるもの	0通
電子メールによるもの	1通

2. 提出された意見主旨とそれに対する市の考え方

No	意見主旨	市の考え方
1	現在、支援センターは未就園の子どもしか利用できません。そのため、夏休みなどの長期休暇の際は、様々な年齢の子どもを持つ家庭が過ごす場所がありません。特に、猛暑に対応した、様々な年齢の子どもが一緒に過ごすことができる場所が欲しいです。（有田のワクワクのような場所）	現在、市のシンボリックな公園として、多世代が楽しめる居心地の良い都市公園を目指し、令和8年春の開園に向け、海南市民防災公園の整備を進めているところであり、公園内には、遊び場も含めた屋内施設を整備する計画としております。
2	和歌山市のように、支援センターの休園日や時間を施設ごとに分けてもらえると嬉しいです。12～14時頃に昼寝をする家庭が多いので午後は15時までの開園だと利用しづらく感じます。土日でも利用できると嬉しいです。	地域子育て支援センターについては、国が定める実施基準に基づき実施しております。本市においては、開所時間が平日の午前9時から午後3時までの施設が多く、開所時間の延長や土日の開所には受入体制を拡充する必要があり、今後検討する際の参考とさせていただきます。